

平成26年（2014年）9月26日（金曜日）(3)



賞状を手に笑顔の高田さん

大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校（福島健郎校長）専攻科一年、高田文哉さん（21）はタイで開かれた国際学会に参加。画像処理によるビリヤードの初級者支援システムの開発について発表し、ベストペーパーアワードを受賞した。有明高専から同学会で入賞するのは三年連続。

高田さんがタイの国際学会で入賞

有明高専から3年連続

高田さんは生産情報システム工学専攻。八月二十八、二十九日にタイ・チェンマイで開かれた国際学会「1st ACEIAT」に参

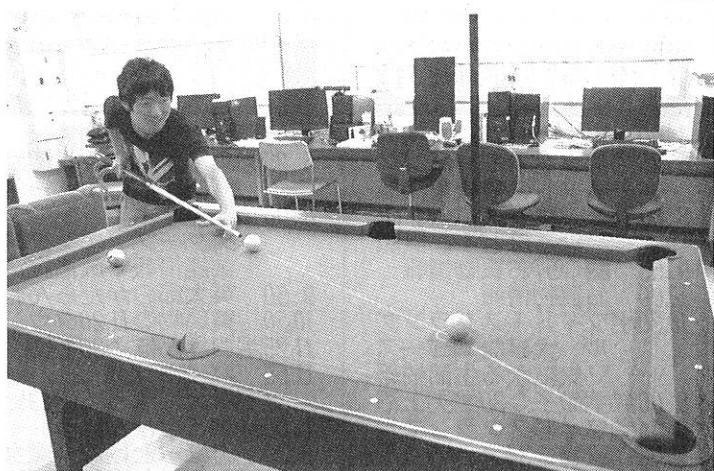
加。電気や機械系統の技術とその教育についての学会で、「キュー検出によるビリヤード初級者支援システムの開発」をテーマに論文を提出した。

同システムでは、ビリヤードテーブルの上に設置されたUSBカメラでボールの位置を読み取り、キューの直線を検出して瞬時に軌道を計算。キューをホールに当てるだけで、軌道が光で照らし出さ

れるようになつてい
る。同学会にはタイ、日本、中国、韓国などから参加があつた。七十
三件の論文が発表され、そのうち十件が入
賞。国内も含めて学会に出るのが初めてだ
った高田さん。論文執筆も発表も英語で行
うため、飛行機の中でもひたすら発音を確認。
本番は「緊張し過ぎて、あまり記憶がない」というが、指導者の菅沼明教授は「きちんと答えていました」と話す。

入賞を聞き、「最初は信じられず、まさかと思いました」と高田さ

（河野 美緒）



軌道を光で示す初級者支援システム